

第 23 回

山口・吉南地区地域ケア連絡会議・山口市介護サービス提供事業者連絡協議会

合同研修会

「身近に起こる災害と気象情報を知ろう」

～過去の事例に学ぶ避難のタイミング～

(主旨)

2000 年度より実施された介護保険制度、また 2006 年度から障害者自立支援法が施行されて以来、その制度が抱える課題は地域において多様化・複雑化してきています。

こうした中、支援を必要とする高齢者や障害者がより豊かな人生を送られるよう、地域社会全体でかかわっていくことが求められています。

山口市の地域ケアの連携基盤である「山口・吉南地区地域ケア連絡会議」と、介護サービス向上のための連携組織である「山口市介護サービス提供事業者連絡協議会」では、保健・医療・福祉に関わる各種専門職や関係団体が一堂に会し、様々な課題への理解を深め、さらなる連携強化で福祉の向上に取り組むため、合同で研修会を開催しています。今年度は一昨年度より引き続き新型コロナの影響により、オンライン研修会を開催する運びとなりました。ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

(開催日) 令和 5 年 2 月 5 日(日) 13:00~(オンライン受付 12:00~)	
(会場) オンライン会議システム「ZOOM」	
(主催) 山口吉南地区地域ケア連絡会議・山口市介護サービス提供事業者連絡協議会	
(共催) 山口市医師会・吉南医師会・山口市	
12:00 オンラインオープン	待機開始
13:00 開会行事	
13:15 事例発表(会場発表) 豪雨災害に対する防災活動への取り組み	社会福祉法人 相清福社会 特別養護老人ホーム 梅光苑 副苑長 村岡 博史
13:45 基調講演(オンライン) 家族と周囲の人を守るためのお天気教室	気象予報士・防災士 蓬菜 大介
15:30 閉会行事	